



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月25日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 矢崎 七三 TEL 042-566-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,101	25.8	179	—	200	—	190	—
29年3月期第1四半期	875	5.4	6	—	△39	—	△46	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 216百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △227百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	33.71	—
29年3月期第1四半期	△8.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	9,579	8,576	89.5	1,518.20
29年3月期	9,251	8,473	91.6	1,499.95

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,575百万円 29年3月期 8,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	9.9	400	86.9	450	48.3	360	37.5	63.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	5,778,695株	29年3月期	5,778,695株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	130,306株	29年3月期	130,306株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	5,648,389株	29年3月期1Q	5,648,437株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	7
受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では新政権による政策運営の不確実性が高まりましたが、金融政策正常化へ向け回復傾向が維持され、欧州でも政治リスクが後退する中、景気は堅調に推移しました。アジアでは、中国はインフラ投資の拡大で持ち直し、日本は企業収益や雇用情勢が改善するなど、全体として緩やかな回復基調で推移しました。

半導体業界におきましては、一部に在庫調整の動きが見られましたが、スマートフォンなどモバイル機器の高機能化・大容量化、データセンター投資の増加に伴うフラッシュメモリの需要拡大、産業機械や自動車搭載用途のパワーデバイスの需要拡大など、半導体需要の裾野が広がる中、半導体製造装置市場も好調が続きました。

このような状況の中、主力製品であるパワーデバイス用テスタやMAPハンドラ、新製品であるウェハパラレルテスタやウェハプローバ・テスター一体型パワーデバイス測定システム、MEMS(微小機械電子システム)ハンドラなど、付加価値の高い戦略モデルを主体とした受注活動を展開するとともに、外注化を促進するなど、生産能力の向上に注力しました。

以上の結果、受注高は19億3百万円(前年同期比86.5%増)、売上高は11億1百万円(同25.8%増)となりました。製品別売上高はハンドラ3億74百万円(同21.4%減)、テスタ3億87百万円(同141.6%増)、パーツ等3億40百万円(同42.3%増)となりました。

損益面は、高付加価値製品の受注・売上増加により、営業利益1億79百万円(前年同期は営業利益6百万円)、経常利益2億円(同経常損失39百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億90百万円(同親会社株主に帰属する四半期純損失46百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受注残高の増加に伴いたな卸資産が増加したことから、前連結会計年度末に比べ3億28百万円増加し、95億79百万円となりました。

負債は、受注増に伴い部材外注費に係る買掛金が増加したことから、前連結会計年度末に比べ2億24百万円増加し、10億3百万円となりました。

純資産は、配当金の支払および親会社株主に帰属する四半期純利益の計上の結果、利益剰余金が増加したことから、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加し、85億76百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日に公表しました通期の業績予想および配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,614	2,622
受取手形及び売掛金	1,676	1,471
製品	116	81
仕掛品	626	1,051
原材料	210	240
未収消費税等	37	45
未収還付法人税等	0	—
繰延税金資産	7	14
その他	35	87
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	5,324	5,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,534	2,534
減価償却累計額	△2,105	△2,112
建物及び構築物(純額)	429	422
機械装置及び運搬具	283	282
減価償却累計額	△277	△277
機械装置及び運搬具(純額)	5	4
工具、器具及び備品	773	776
減価償却累計額	△750	△751
工具、器具及び備品(純額)	23	25
土地	1,167	1,167
リース資産	13	13
減価償却累計額	△7	△8
リース資産(純額)	5	5
有形固定資産合計	1,632	1,625
無形固定資産		
リース資産	29	26
その他	11	11
無形固定資産合計	40	38
投資その他の資産		
投資有価証券	2,089	2,131
保険積立金	147	157
その他	24	17
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,254	2,299
固定資産合計	3,927	3,963
資産合計	9,251	9,579

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213	421
リース債務	26	26
未払金	87	65
未払費用	105	107
未払法人税等	54	32
繰延税金負債	7	4
賞与引当金	90	60
製品保証引当金	27	26
その他	50	151
流動負債合計	663	896
固定負債		
リース債務	46	39
繰延税金負債	38	50
退職給付に係る負債	28	15
長期未払金	1	1
固定負債合計	114	106
負債合計	778	1,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,370
利益剰余金	2,634	2,711
自己株式	△202	△202
株主資本合計	8,324	8,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	334	367
為替換算調整勘定	△186	△193
その他の包括利益累計額合計	148	173
非支配株主持分	1	1
純資産合計	8,473	8,576
負債純資産合計	9,251	9,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	875	1,101
売上原価	511	624
売上総利益	364	477
販売費及び一般管理費		
販売手数料	19	17
荷造運搬費	7	7
役員報酬	25	25
給料手当及び賞与	101	88
法定福利費	17	14
賞与引当金繰入額	17	19
減価償却費	3	2
研究開発費	69	37
貸倒引当金繰入額	0	△0
その他	94	86
販売費及び一般管理費合計	357	298
営業利益	6	179
営業外収益		
受取利息	23	6
受取配当金	10	8
為替差益	—	5
その他	3	0
営業外収益合計	36	21
営業外費用		
為替差損	80	—
支払手数料	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	81	0
経常利益又は経常損失(△)	△39	200
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38	200
法人税、住民税及び事業税	4	21
法人税等調整額	2	△11
法人税等合計	7	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△46	190
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△46	190

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△46	190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△118	32
為替換算調整勘定	△62	△6
その他の包括利益合計	△181	25
四半期包括利益	△227	216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△227	216
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	889	150.2
テスト	690	83.9
パーツ等	322	11.5
合計	1,903	86.5

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注残高

	当第1四半期連結会計期間末 (平成29年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	902	118.9
テスト	982	81.3
パーツ等	180	45.4
合計	2,064	91.5

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	374	△21.4
テスト	387	141.6
パーツ等	340	42.3
合計	1,101	25.8

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。